

# 広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和5年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を皆さんに知っていただくため、毎年5月に下半期分（前年度の10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、令和4年度下半期（令和4年10月1日から令和5年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と令和5年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。



## 財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針2022」に基づく経済・財政一体改革の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、令和4年度は、レセプト点検をはじめ、医療費通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、歯科健康診査などの保健事業等に市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

令和5年度は、令和4年度からの保険料率設定の特定期間2年目にあたるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、令和5年度特別会計当初予算額は、令和4年度に比べ、4.4%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費についても、広域連合電算処理システム機器更改に伴う運用管理に係る事業費などの特別会計の事務費に対する繰出金である民生費が増加したため、令和5年度一般会計当初予算額は、令和4年度に比べ、17.6%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体とさらなる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。

# 令和4年度下半期財政状況

## ～予算執行の状況と財産等の概要～

以下で説明する財政状況は、令和5年3月31日現在で記載しています。

## 1 令和4年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

令和5年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

### ●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

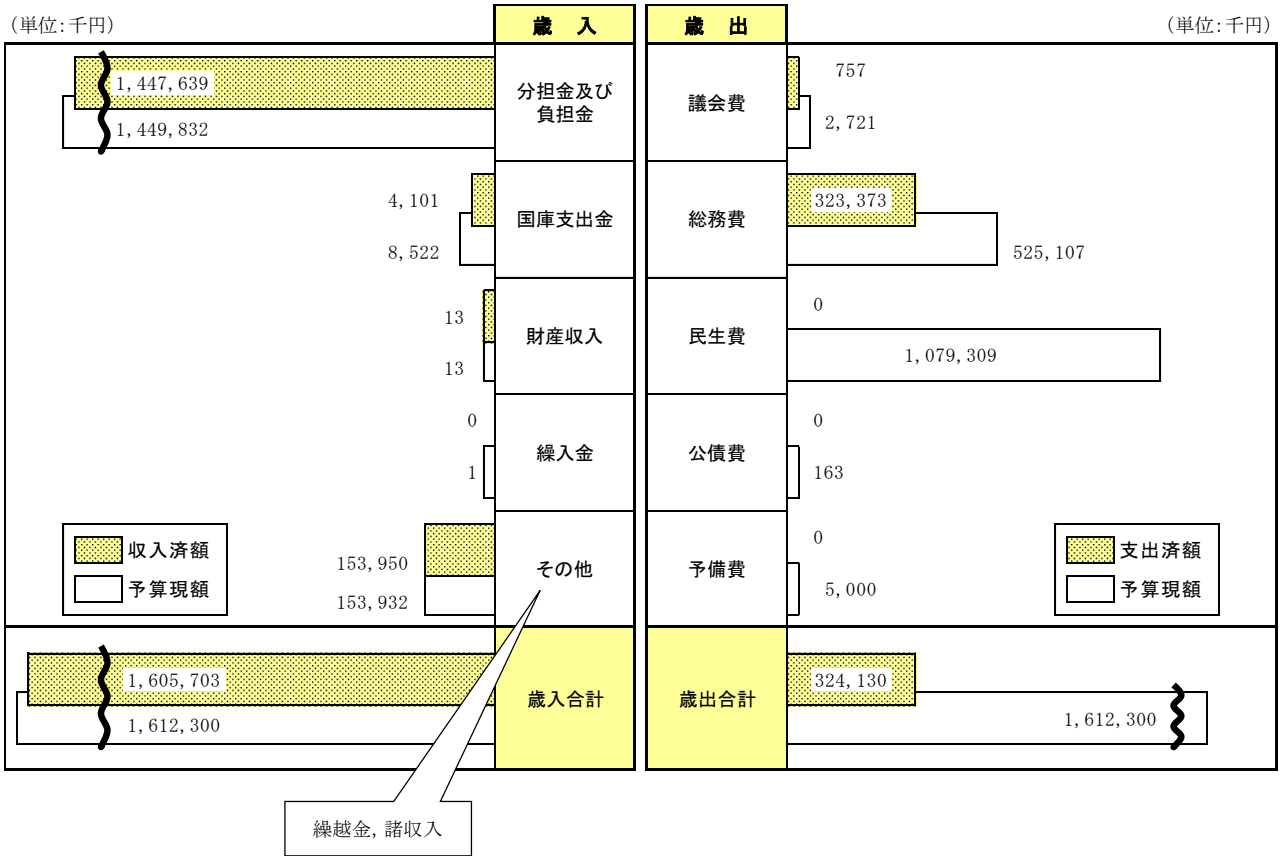
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,449,832	1,447,639	99.8%
国庫支出金	8,522	4,101	48.1%
財産収入	13	13	100.0%
繰入金	1	0	0.0%
繰越金	153,889	153,889	100.0%
諸収入	43	61	141.9%
合 計	1,612,300	1,605,703	99.6%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	2,721	757	27.8%
総務費	525,107	323,373	61.6%
民生費	1,079,309	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,612,300	324,130	20.1%

グラフ「令和4年度一般会計予算の執行状況（令和5年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

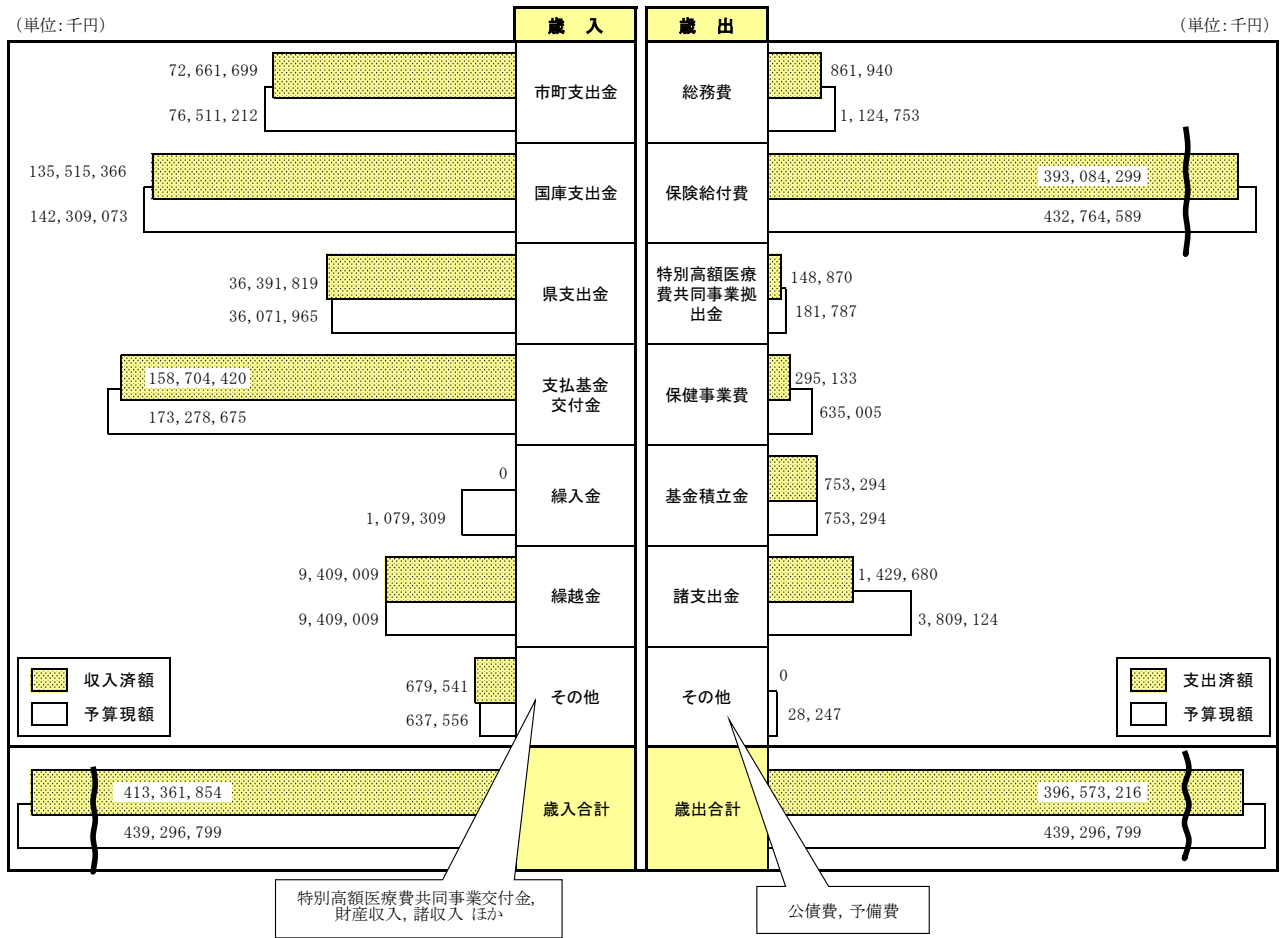
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	76,511,212	72,661,699	95.0%
国庫支出金	142,309,073	135,515,366	95.2%
県支出金	36,071,965	36,391,819	100.9%
支払基金交付金	173,278,675	158,704,420	91.6%
特別高額医療費 共同事業交付金	149,990	165,870	110.6%
財産収入	219	219	100.0%
繰入金	1,079,309	0	0.0%
繰越金	9,409,009	9,409,009	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	487,346	513,452	105.4%
合 計	439,296,799	413,361,854	94.1%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	1,124,753	861,940	76.6%
保険給付費	432,764,589	393,084,299	90.8%
特別高額医療費 共同事業拠出金	181,787	148,870	81.9%
保健事業費	635,005	295,133	46.5%
基金積立金	753,294	753,294	100.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	3,809,124	1,429,680	37.5%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	439,296,799	396,573,216	90.3%

グラフ「令和4年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（令和5年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。



## 2 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

令和5年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

### 【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	1	令和3年度財務会計システム一式

(取得価格1件100万円以上の物品)

### 【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	724,987,391	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	11,453,082,171	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

## 3 一時借入金及び地方債の借入状況

### (1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

令和4年10月1日から令和5年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

### (2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

令和5年3月31日現在において、借入れはありません。

#### 4 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用等に充てられる「事務費負担金」及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

令和4年10月1日から令和5年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	10,231,716	256,796	5,714,127	16,202,639
呉市	2,468,436	61,390	1,619,735	4,149,561
竹原市	266,500	10,364	244,972	521,836
三原市	819,879	27,081	601,886	1,448,846
尾道市	1,288,591	39,284	941,990	2,269,865
福山市	3,942,921	109,096	2,448,984	6,501,001
府中市	393,684	13,621	263,547	670,852
三次市	450,140	17,107	338,193	805,440
庄原市	348,306	13,940	303,132	665,378
大竹市	277,023	10,180	192,837	480,040
東広島市	1,380,924	42,738	888,952	2,312,614
廿日市市	1,034,449	30,129	655,671	1,720,249
安芸高田市	268,010	11,104	203,185	482,299
江田島市	257,752	10,021	239,767	507,540
府中町	436,183	14,192	276,488	726,863
海田町	222,676	9,345	144,513	376,534
熊野町	247,049	9,432	173,082	429,563
坂町	107,204	6,211	58,701	172,116
安芸太田町	83,805	5,367	69,405	158,577
北広島町	153,747	8,276	136,055	298,078
大崎上島町	92,486	5,714	73,650	171,850
世羅町	156,805	7,756	132,060	296,621
神石高原町	94,763	6,059	79,231	180,053
合計	25,023,049	725,203	15,800,163	41,548,415

## 令和5年度広域連合の当初予算

一般会計は、特別会計事務費繰出金（民生費）等の増加により、前年度比で2億5,600万2千円の増額としました。

特別会計は、被保険者数の増加等を見込み、前年度比で191億4,305万4千円の増額としました。

### 1 一般会計

（歳入）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,368,983	1,449,832	△80,849
国庫支出金	3,262	8,522	△5,260
財産収入	15	12	3
繰入金	342,104	1	342,103
繰越金	1	1	0
諸収入	48	43	5
合 計	1,714,413	1,458,411	256,002

（歳出）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	2,724	2,721	3
総務費	360,332	371,218	△10,886
民生費	1,346,194	1,079,309	266,885
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,714,413	1,458,411	256,002

## 2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	79,538,859	75,611,291	3,927,568
国庫支出金	148,503,102	142,405,423	6,097,679
県支出金	37,642,849	36,071,965	1,570,884
支払基金交付金	183,548,243	175,873,136	7,675,107
特別高額医療費 共同事業交付金	150,227	149,990	237
財産収入	229	204	25
繰入金	4,229,458	4,353,655	△124,197
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	471,845	476,094	△4,249
合 計	454,084,814	434,941,760	19,143,054

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	1,464,704	1,117,559	347,145
保険給付費	451,477,182	432,764,589	18,712,593
特別高額医療費 共同事業拠出金	177,575	181,787	△4,212
保健事業費	875,634	790,413	85,221
基金積立金	229	204	25
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	61,243	58,961	2,282
予備費	25,000	25,000	0
合 計	454,084,814	434,941,760	19,143,054

【市町からの事務費分担金の令和5年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手当金によって賄われています。

令和5年度の各市町の手当金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10%、高齢者人口割50%、総人口割40%）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	485,971	35.8%
呉市	114,107	8.4%
竹原市	19,387	1.4%
三原市	50,063	3.7%
尾道市	72,434	5.3%
福山市	204,588	15.1%
府中市	25,188	1.9%
三次市	30,961	2.3%
庄原市	25,253	1.9%
大竹市	19,075	1.4%
東広島市	79,861	5.9%
廿日市市	56,724	4.2%
安芸高田市	20,603	1.5%
江田島市	18,692	1.4%
府中町	26,907	2.0%
海田町	17,687	1.3%
熊野町	17,799	1.3%
坂町	11,694	0.9%
安芸太田町	9,834	0.7%
北広島町	15,300	1.1%
大崎上島町	10,474	0.8%
世羅町	14,434	1.1%
神石高原町	11,255	0.8%
合計	1,358,291	100.0%

高齢者人口	総人口
163,635	1,185,952
44,278	210,070
5,836	23,700
17,599	89,375
27,050	130,515
71,519	461,448
7,988	36,682
10,112	49,739
8,529	32,831
5,313	26,156
24,253	190,092
18,509	116,360
6,204	27,064
5,666	21,467
7,018	52,973
3,827	30,561
4,821	23,445
2,157	12,871
1,851	5,742
3,930	17,574
2,102	7,068
3,662	15,221
2,454	8,334
448,313	2,775,240

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：令和4年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：令和4年9月30日現在の住民基本台帳

## 主要な予算科目の内容

### 1 一般会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 23 市町が負担する共通事務経費等
国庫支出金	広域連合ごとの事情に応じて交付される補助金等
財産収入	財政調整基金の運用利子
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度からの繰越
諸収入	預金利子, その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
議会費	広域連合議会の運営に関する経費
総務費	広域連合長等の報酬, 各市町から派遣されている職員の人件費負担金等, 広域連合の運営に関する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため, 金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
予備費	不測の支出に備えるための経費

## 2 後期高齢者医療特別会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担など
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担など
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療給付の財政への影響を緩和するため国保中央会から交付
財産収入	給付準備基金の運用利子
繰入金	一般会計からの事務費等及び基金からの給付費の財源の繰入金
繰越金	前年度からの繰越
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	交通事故などの第三者行為に伴う納付金、その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
総務費	印刷製本費、郵送料、電算システムの維持管理及びレセプト点検の委託料など後期高齢者医療制度の運営に関する事務経費
保険給付費	被保険者が受けた医療等に関する給付等の経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の各広域連合が著しく高額な医療給付による財政への影響を緩和するための拠出
保健事業費	被保険者の健康診査等に関する経費
基金積立金	保険料の余剰が生じた場合の給付準備基金等への積み立て
公債費	一時的な現金不足に対処するため、金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
諸支出金	過誤納付された保険料の還付金等
予備費	不測の支出に備えるための経費